

あわじふじ せんざん
淡路富士・先山

所在地：洲本市 上内膳



先山



大阪湾方面への展望



三原平野、四国方面への展望



千光寺の展望台

先山は、別名「淡路富士」と呼ばれ、諭鶴羽山、柏原山とともに「淡路三山」と呼ばれています。国生み神話で伊弉諾尊（イザナギノミコト）と伊弉冉尊（イザナミノミコト）の二神が、国生みの際に最初につくった山であると言い伝えられていることから、「先山」という名前がつけられました。淡路島中部にある先山山地の最高峰（標高 448m）から、西側へは緩やかな津名丘陵が、東側へは南北に通る先山断層を挟み丘陵が広がっています。三原平野から四国を望む山頂展望台からの眺望は、洲本八景の一つに数えられています。

山頂には淡路島の名刹である先山千光寺があり、信仰の山の静かな雰囲気をかもし出しています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から県道 469 号線から、県道 465 号線を北上し、車で 25 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図